

第2章 男女共同参画に関わる本市の現状

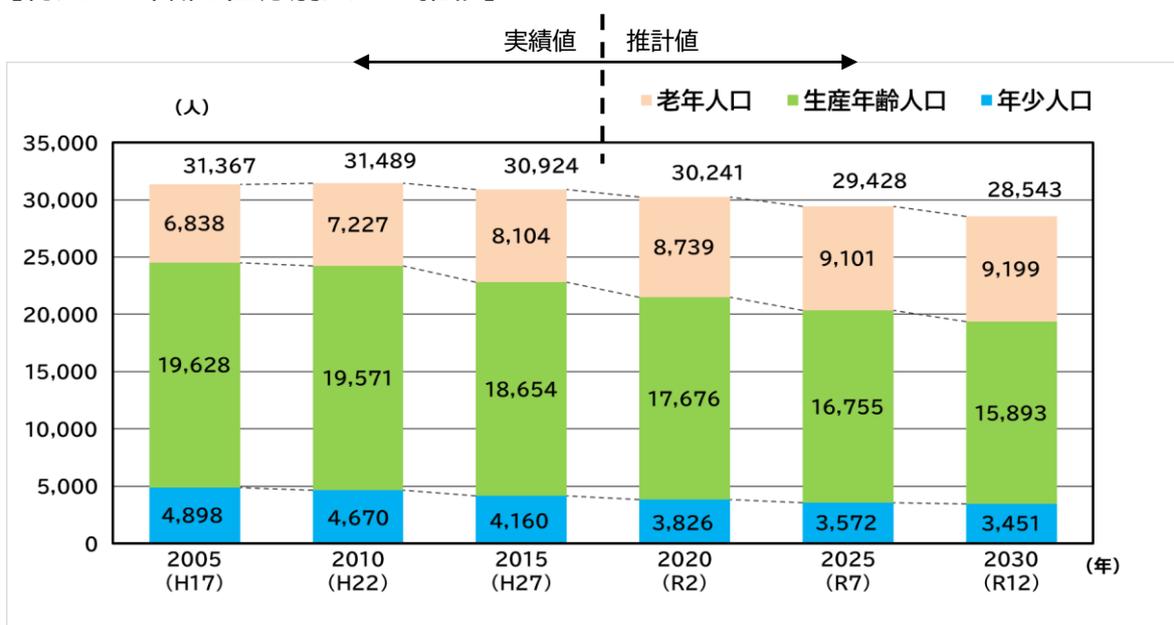
1 人口・世帯に関する状況

(1)人口の推移

本市の人口は、減少傾向で推移しており、平成27年は30,924人となっており、今後も減少が進むと推計されています。年齢3区分別人口を見ると、男女とも65歳以上の老年人口割合が増加する一方で15歳未満の年少人口及び15～64歳の生産年齢人口の構成比は減少しており、将来的にも高齢化が進む推計となっています。

平成30年の高齢化率は26.7%となっており、年々上昇傾向にあります。

【総人口・年齢3区分別人口の推移】



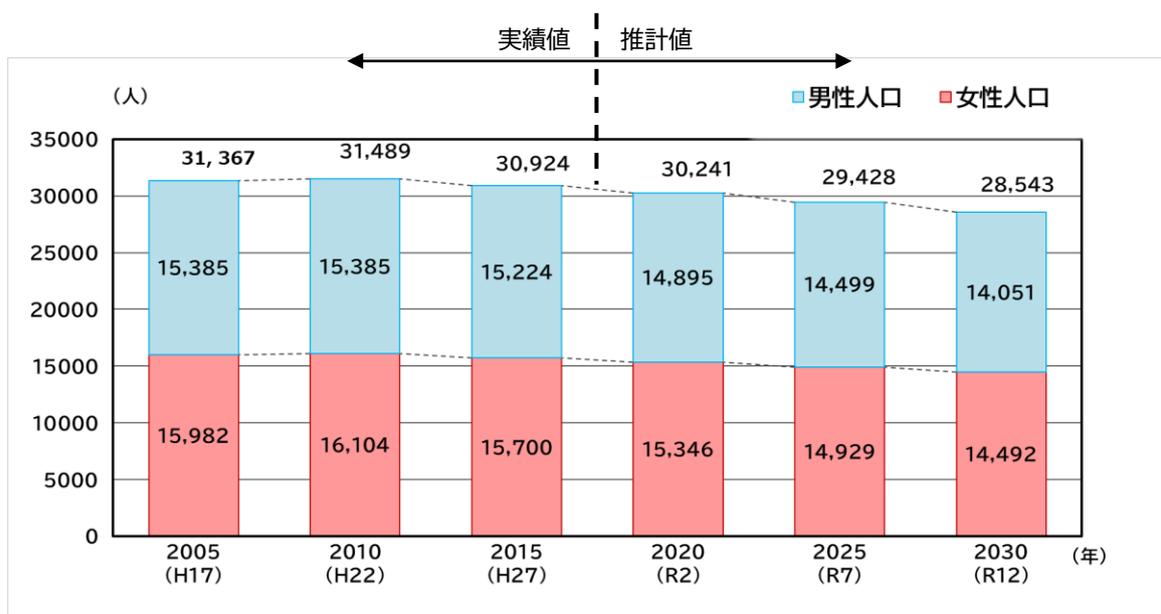
	実績値			推計値		
	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)
総人口	31,367	31,489	30,924	30,241	29,428	28,543
老年人口 (65歳以上)	6,838 (21.8%)	7,227 (23.0%)	8,104 (26.2%)	8,739 (28.9%)	9,101 (30.9%)	9,199 (32.2%)
生産年齢人口 (15～64歳)	19,628 (62.6%)	19,571 (62.2%)	18,654 (60.3%)	17,676 (58.5%)	16,755 (56.9%)	15,893 (55.7%)
年少人口 (0～14歳)	4,898 (15.6%)	4,670 (14.8%)	4,160 (13.5%)	3,826 (12.7%)	3,572 (12.1%)	3,451 (12.1%)

※2015年以前は、国勢調査の実績値とした。

※2020年以降は、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計手法を参考に、市が独自に算出した。

※総人口には、2005年に3人、2010年に21人、2015年に6人の年齢不詳を含む。

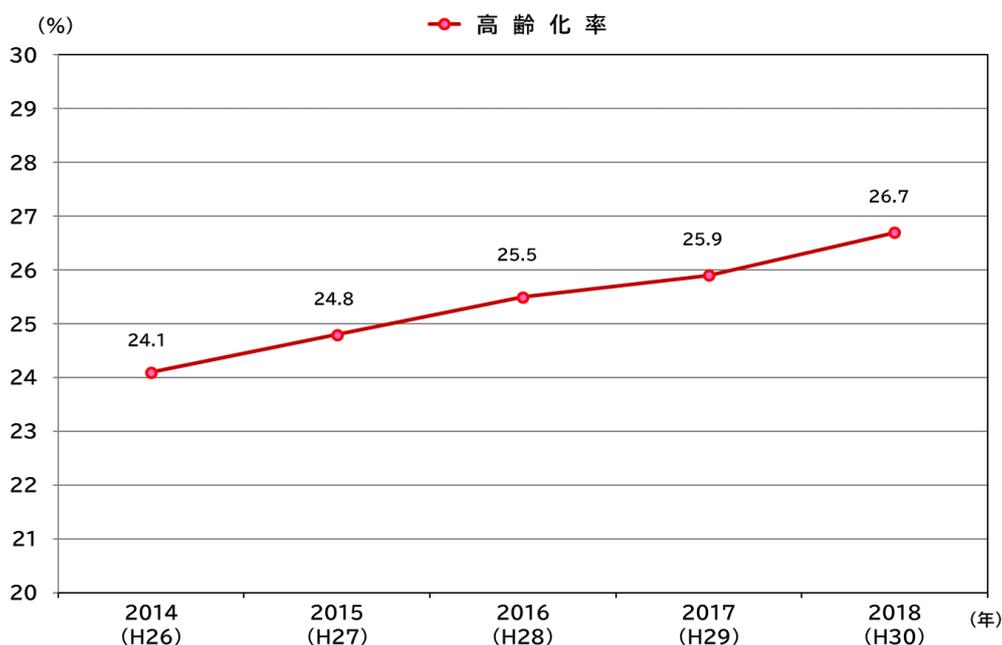
【男性・女性人口の推移】



	実績値			推計値		
	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)
総人口	31,367	31,489	30,924	30,241	29,428	28,543
男性人口	15,385 (49.0%)	15,385 (48.9%)	15,224 (49.2%)	14,895 (49.3%)	14,499 (49.3%)	14,051 (49.2%)
女性人口	15,982 (51.0%)	16,104 (51.1%)	15,700 (50.8%)	15,346 (50.7%)	14,929 (50.7%)	14,492 (50.8%)

資料:2015 国勢調査、本宮市独自推計

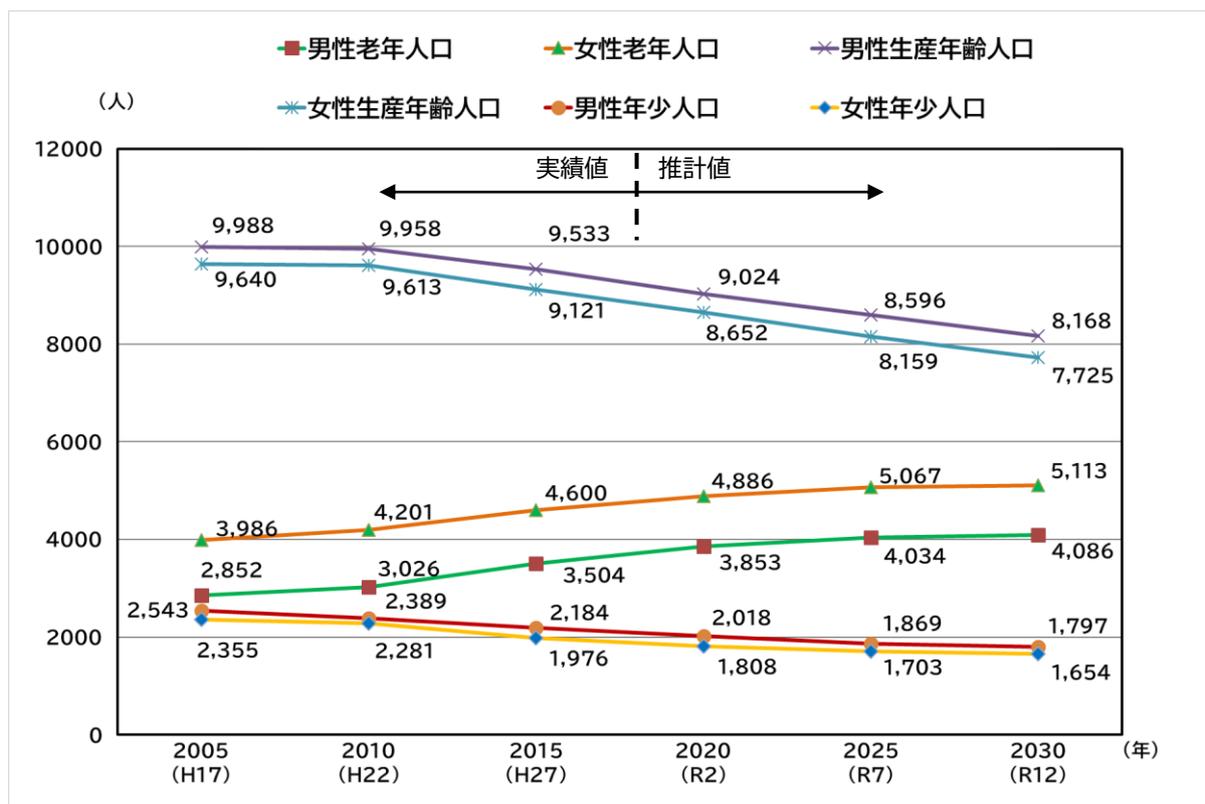
【高齢化率の推移】



資料:住民基本台帳(各年4月1日現在)

第2章 男女共同参画に関わる本市の現状

【男女別年齢3区分別人口の推移】



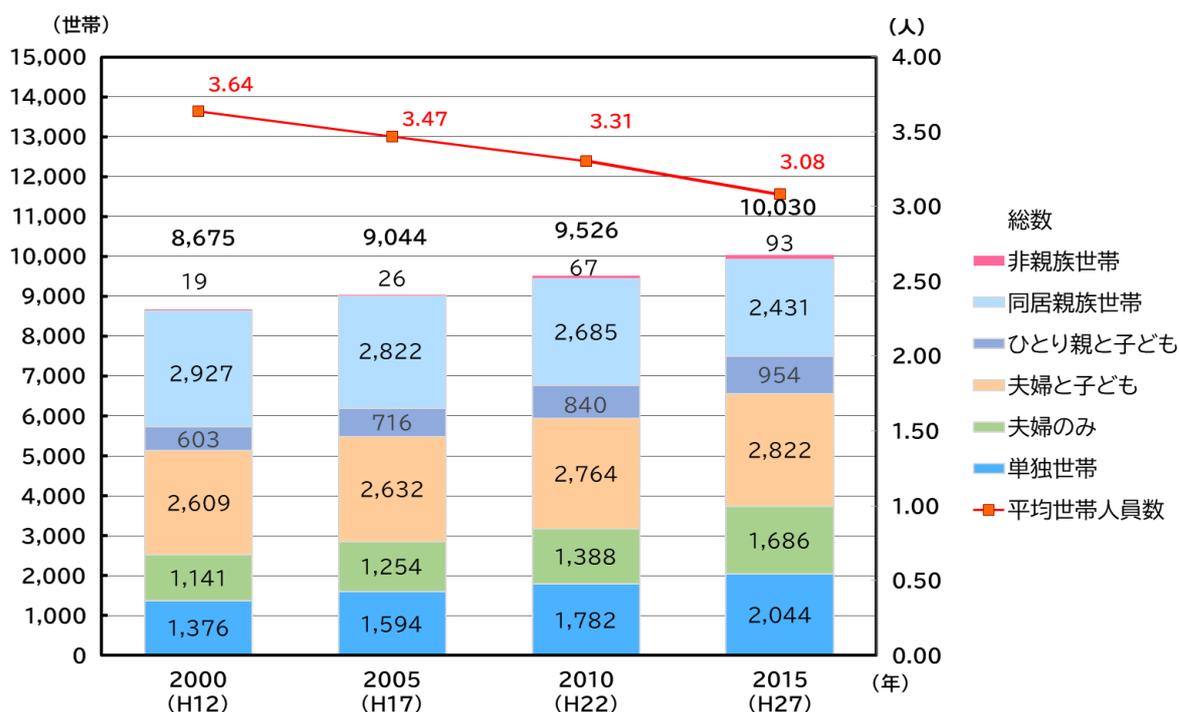
	実績値			推計値		
	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)
男性人口	15,385	15,385	15,224	14,895	14,499	14,051
男性老年人口 (65歳以上)	2,852 (18.5%)	3,026 (19.7%)	3,504 (23.0%)	3,853 (25.9%)	4,034 (27.8%)	4,086 (29.1%)
男性生産年齢人口 (15~64歳)	9,988 (64.9%)	9,958 (64.7%)	9,533 (62.6%)	9,024 (60.6%)	8,596 (59.3%)	8,168 (58.1%)
男性年少人口 (0~14歳)	2,543 (16.5%)	2,389 (15.5%)	2,184 (14.3%)	2,018 (13.5%)	1,869 (12.9%)	1,797 (12.8%)
女性人口	15,982	16,104	15,700	15,346	14,929	14,492
女性老年人口 (65歳以上)	3,986 (24.9%)	4,201 (26.1%)	4,600 (29.3%)	4,886 (31.8%)	5,067 (33.9%)	5,113 (35.3%)
女性生産年齢人口 (15~64歳)	9,640 (60.3%)	9,613 (59.7%)	9,121 (58.1%)	8,652 (56.4%)	8,159 (54.7%)	7,725 (53.3%)
女性年少人口 (0~14歳)	2,355 (14.7%)	2,281 (14.2%)	1,976 (12.6%)	1,808 (11.8%)	1,703 (11.4%)	1,654 (11.4%)

資料: 2015 国勢調査、本宮市独自推計

(2)世帯の推移

本市では、人口推移が減少傾向の一方で世帯数の増加は続いており、平成 27 年では 10,030 世帯となっています。世帯当たりの人員(世帯人員)について見ると、世帯数の増加と人口の減少が相まって平均世帯人員数は年々減少しており、平成 27 年は 3.08 人となっています。

【世帯数・世帯人員の推移】



資料:2015 国勢調査

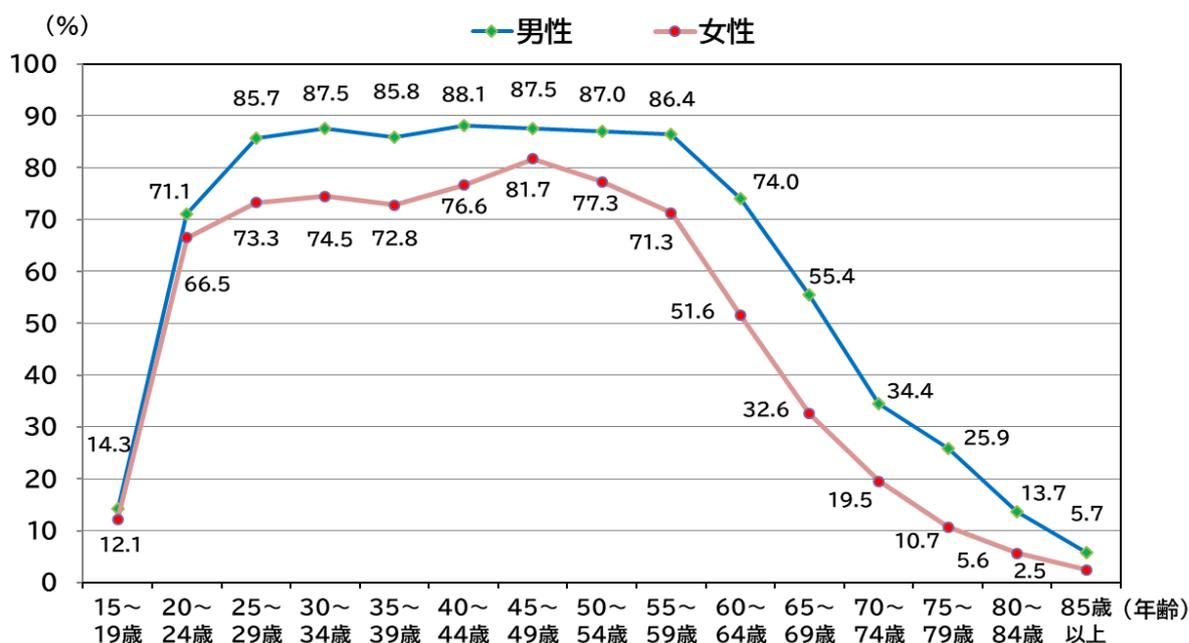
2 就業に関する状況

平成 27 年の本市の女性の就労状況は、25 歳からの就業率を見ると 70%以上の就業率となっており、結婚から出産、子育ての時期においても就労している女性が多いことが推測されます。

また、男女別の就業率について平成 17 年と平成 27 年の比較をみると、男性は 60 歳から 69 歳において約 8%上昇しており、女性にあっては 55 歳から 64 歳において 10%以上上昇しています。これは、国の働き方改革における定年延長制度及び再雇用制度を取り入れる企業の増加が主な要因と推測されます。

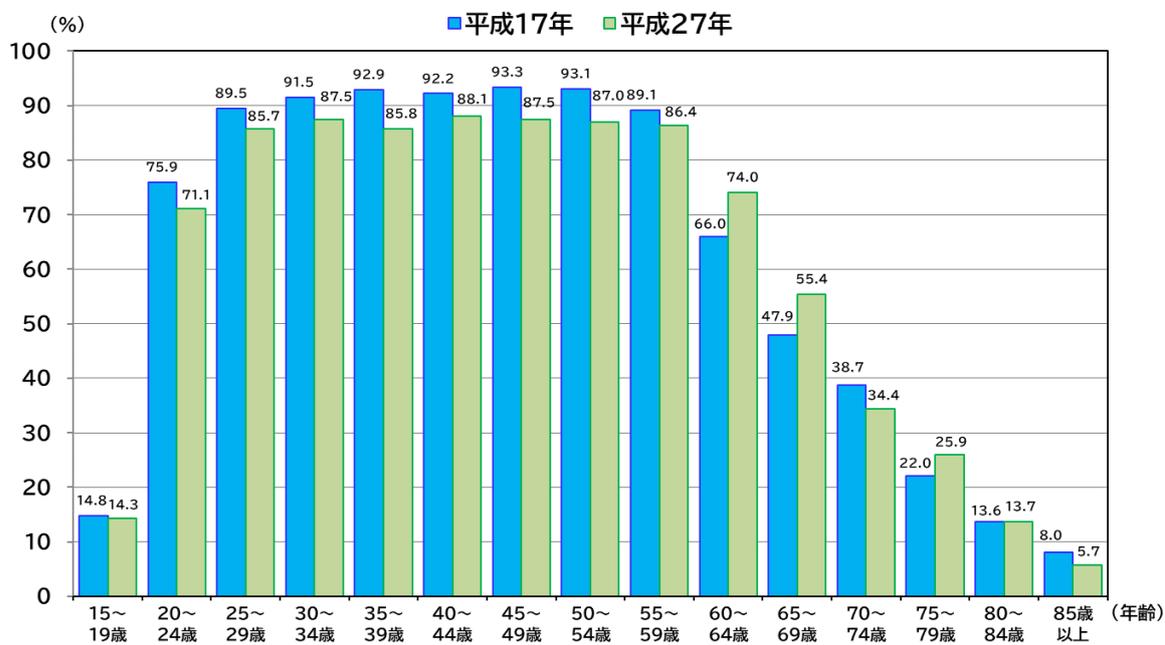
第2章 男女共同参画に関わる本市の現状

【男女別・年代別就業率(平成27年)】



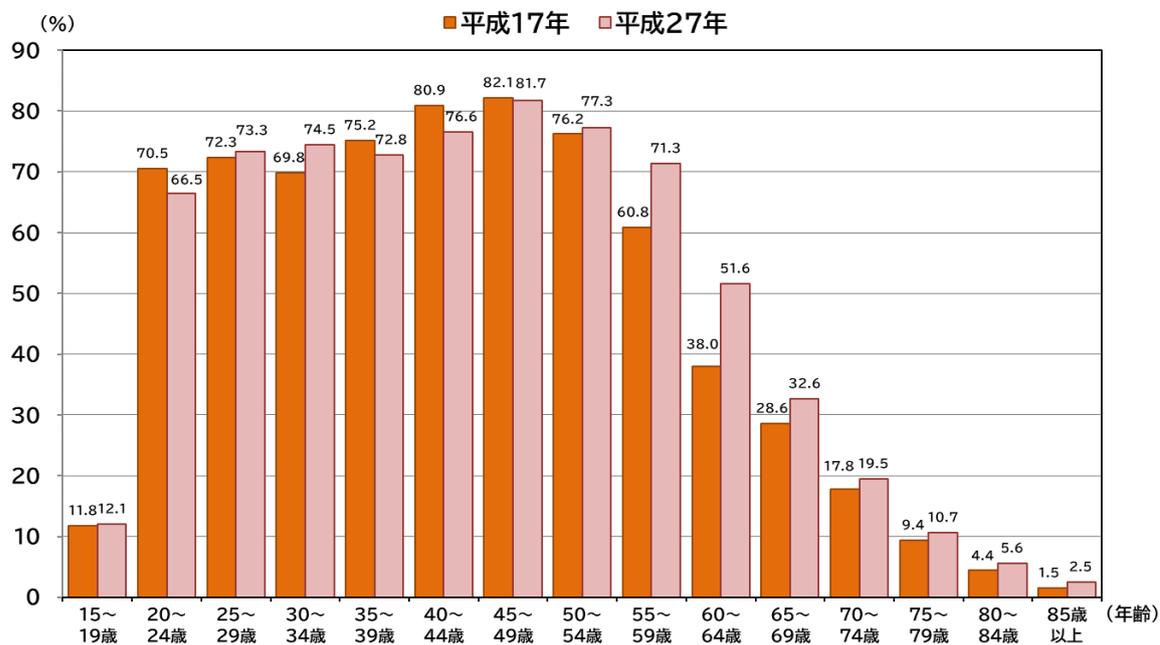
資料:2015 国勢調査

【男性の年代別就業率(平成17年・平成27年)】



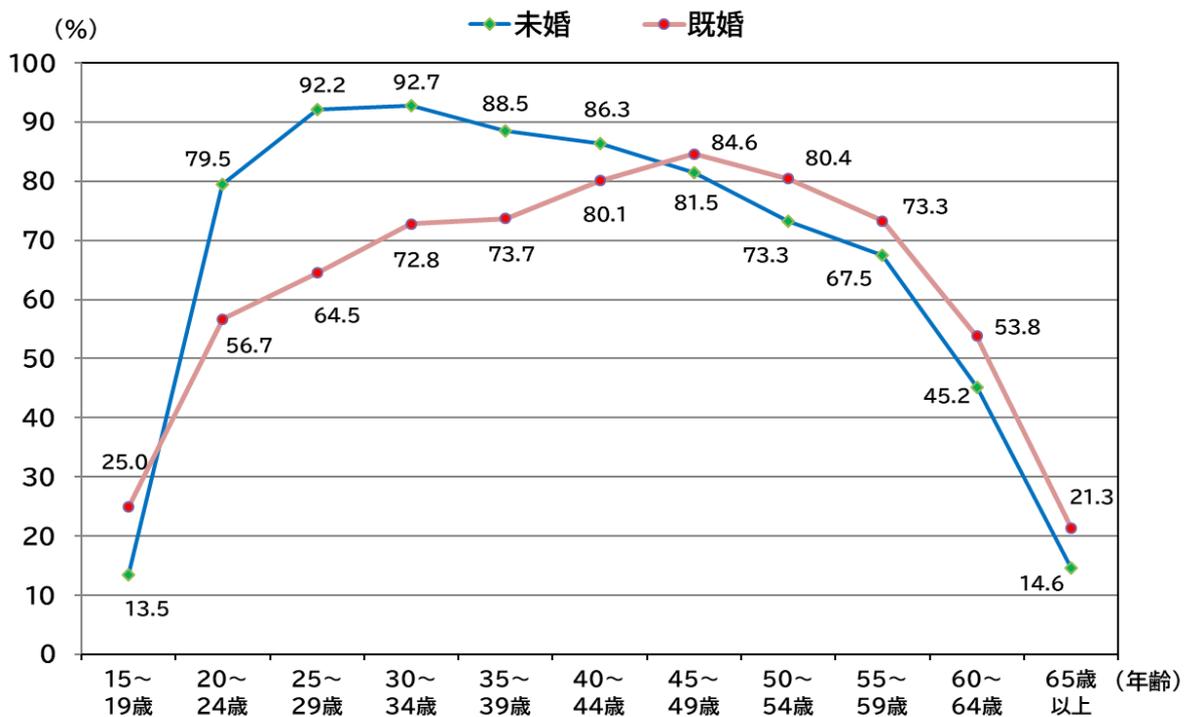
資料:2005・2015 国勢調査

【女性の年代別就業率(平成17年・平成27年)】



資料:2005・2015 国勢調査

【女性の年代別・婚姻形態別労働力率(平成27年)】



資料:2015 国勢調査